



＜キャッチボールのできない子ども＞

臨床心理の専門家や発達 of 専門家が指摘している最近の子どもの特徴として「キャッチボールができない」こと、そして同様に人間関係をうまくとれない人が増えているのだそうです。ボールを投げたり受けたりすることと人間関係調整力との相関についての講義を受けたことがありますが、ボールのやり取りと言葉のやり取りはとてもよく似ています。力や方向を加減することがキャッチボールの重要な要素です。一方的に投げ込めば、相手は受け取れません。相手が受け取りやすい方向に、届くだけの力と受け取る時に強すぎないように加減をすることが求められます。対人関係はこうした相手の様子を見ながら加減することが重要です。

学校でも日常的に様々なトラブルが起きます。生徒同士であつたり、職員の言動に反抗したり、傷ついたり・・・1000人近い人間が暮らす狭い空間、しかもあまり好きではない学習を強いられたり、集団で暮らすための我慢は、どちらかと言えば過保護に育った子どもたちには大変なストレスです。

言動の荒い生徒は自分の言動が誰かを傷つけていることに気がつきません。また、年齢に応じた自我が育っていない生徒は、外界の刺激から身を守ることが下手で、過剰に反応してしまうこともあります。いじめはそうしたことからまじります。本校では今のところ、暴力的ないじめの相談や事例はないのですが、人間関係のトラブルに介入し、関係調整を行ったり、経過観察を行っている事案はいくつかございます。

生徒が、学校生活に意欲をなくす理由にはいくつかあります。学習についていけない場合は、案外解決は楽ですが、学校外の生活に魅力を感じて遊び歩くようになった場合は学校生活の継続が厳しくなります。規則正しい生活を送り、毎朝学校に登校するというリズムは崩さないように支えてください。また、いじめや人間関係のトラブルについては、適切な対応が重要で、学校が関わって解決に努力しなければなりません。遠慮なくお話してください。また、担任や学年に伝えたのに、解決が上手くいかないと感じている場合には、再度学校までご連絡いただきたいと思ひます。本校にはカウンセラーも週1回来校し、相談等の業務に就いています。保護者の方の相談も行えます。ご連絡下さい。

特別支援・教育相談委員会 教頭・乳井・伊豆・相浦・高橋・堀澤・渡部・妻野

＜セクハラ相談窓口について＞

あつてはならないことですが、教師によるセクハラや逸脱行為、または疑問に思ふ言動については、是非遠慮なく学校にお知らせください。職員であつても生徒であつても違法行為については厳しく対応して参ります。特に教職員にあつては、教育公務員という高い倫理観を求められているのですから、厳正に対応すべきことです。学校は、生徒にとつても、職員にとつても安全で安心できる場であればならないからです。皆様の気づきが早期発見、早期対応につながり、不幸な事件を防ぐこととなります。ご協力ください。

セクハラ相談委員会

校長・教頭・事務長・養護教諭渡辺・1年乳井・2年平山・3年林

047-391-4361 松戸向陽高校

＜インターネット関連の犯罪にご注意ください＞

ご家庭で特に注意していただきたいのは、ネット関係でのいじめや中傷、出会い系へのアクセスや個人情報の掲出です。子どもたちはそうしたことが犯罪行為だということを知らなかつたり、自分は大丈夫という間違つた考えでいます。級友の写真や学校名、個人名をネット上にさらし、誹謗中傷のネタにされて取り返しがつかない事件に発展することも否定できません。一度流された情報は取り消せず、あちこちに拡散されて伝わっていきます。

また、安易に出会い系にアクセスしてつき合つてしまう等、犯罪に巻き込まれることも心配です。実際に県内では中学生、高校生の出会い系にアクセスした援助交際事案が起きています。本校生徒にもその魔の手は伸びていると言っても過言ではありません。お金や物がすべてという価値観や、勝ち組・負け組という概念が取りざたされる世の中では、子どもたちが歪んだ価値観に汚染されてしまうのも無理のないことです。知らないうちに洋服や持ち物が贅沢になった等は要注意です。外泊や深夜の外出を安易に認めてはいけません。子どもは時に親を裏切ります。子どもの生活、友人関係を気にかけてください。放任は虐待と同じです。大切な子どもたちが、心身ともに健康で、悩みや不満をいつつも、とにかく学校に来て、卒業し、社会人となって自立して生活していけるよう、学校は学校の、家庭は家庭の役割を務めましよう。

誕生の日の感激や喜びを忘れず、また、子どもたちの良さを認めて、愛情を注いでいきましょう。それぞれに、願いを込めた名を付けたではありませんか。その名を呼んで、いつくしみましよう。大事なお子さんです。



< 2学期の学校生活の様子 > あたりまえの学校を目指して!

2012/11/08 研究授業

5限目に家庭科の研究授業がありました。被服室でミシンをつかってのエプロンの製作でした。家庭科職員2名が、本当にきめ細かい対応をしていました。また、生徒は男子も女子も皆、楽しそうに一生懸命取り組んでいたのが印象的でした。

2012/11/11 矢切こどもまつり

昨日、松戸市総合福祉会館を会場として行われた矢切こどもまつりに、本校絵本研究部、吹奏楽部、ボランティア部、福祉教養科生徒が参加しました。



2012/11/13 研究授業

今日の1限目、2限目と研究授業が行われました。1限目は1年生の体育で、内容はサッカーでした。リフティング、ボールタッチ、パスに続いて、シュート練習を2人1組で行っていました。その後のミニゲームでも、生徒たちは前向きに取り組み、楽しそうに動き回っていました。2限目は、3年生のクラスで英語の研究授業が行われました。コンピュータ、プロジェクタ等を活用し、写真や映像を使うことで、わかりやすい授業を展開していたと思います。1限目同様、多くの職員が参観しました。



2012/11/15 調理実習

3, 4限目に調理室で、2年生家庭科の調理実習が行われました。ピザづくりです。1グループ4, 5人の中に、班長、生地担当、ピザソース担当をつくり、それぞれが役割分担にしたがって、よく動いていたと思います。

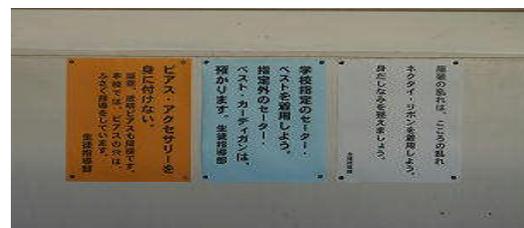
2012/11/16 研究授業

5限目に研究授業がありました。この時間の目標は、ユスリカのだ腺を取り出し、だ腺染色体のプレパラートを作成すること、また、顕微鏡を適切に使用し、だ腺染色体を観察することです。生徒たちは、前向きに取り組んでいました。

文化祭、体育祭を含め、すべての活動をホームページに詳しく掲載しています。

2012/11/16 頭髪・服装

服装等についての注意事項が、学年室の廊下に掲示してあります。教室にも掲してあるのでしょうか。生徒の皆さん、じっくりと読んで実行してください。



祝 昨年度の絵本研究部のコミュニティ賞に続き
今年度は、ボランティア部が関東第2ブロックのブロック賞を受賞しました。

2012/11/22 進路ガイダンス

普通科2年生は、6限目に進路ガイダンスが行われました。分野別に2, 3の会場に別れて、模擬体験授業や説明を聞きました。どの会場も皆、真剣に聴いていました。メモをとる生徒も多くみられ、進路意識の向上につながる機会となりました。

2012/11/26 立会演説会

生徒会役員に立候補した9名の生徒と、その応援者による立会演説会が行われました。各ホームルームで投票が行われ、全員信任されました。

2012/11/27 芸術鑑賞会

森のホール21で芸術鑑賞会です。目的は、伝統文化や異文化に触れることにより、生徒の文化的教養を高めることにありますが、今年度は和太鼓の演奏を鑑賞しました。二人の生徒がステージに上がり、駒の芸のお手伝いをしました。鑑賞態度もよく、度の演奏も力強く、演奏が終わるたびにたくさんの拍手がありました。

保護者の皆様へ：防災倉庫が設置されました。(寄贈：同窓会)

同窓会のご協力により、10月に防災倉庫が設置されました。PTAで購入した280セットの非常食等が格納されています。生徒が帰宅困難になった時を考えた対応です。(来年度以降は入学時に購入し卒業時返還の備蓄品にする予定)



1セットの内訳は、次のとおりです。

非常食【1箱3日分・水500ml ペットボトル3本 共に5年間保証】・保温シート
使い捨てカイロ【3枚 3年間保証】・消毒用ウェットティッシュ・マスク・軍手